

# 評価証

第16-A-002-01号

## 〔技術の分類と名称〕

一般技術 カルシア改質技術

### 1. 依頼者

法人の名称 カルシア改質土研究会  
連名代表者 日本製鉄株式会社  
住 所 東京都千代田区丸の内2丁目6番1号

### 2. 評価の前提

本技術の適用には、依頼者が推奨する方法で設計・施工されることを前提とする。

### 3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、施工実績の結果等により確認できる範囲とする。詳細は水産公共関連民間技術の確認審査・評価報告書第16-A-002-01号に示す。

### 4. 評価の結果

開発の趣旨、開発の目標等に照らし本技術の評価を行ったところ、結果は以下のとおりであった。

- (1) カルシア改質土は、浚渫土の土性毎に配合設計することにより、所定の強度に改良が可能なが確認された。
- (2) カルシア改質土は、浚渫土の土性毎に配合設計することにより、所定の法勾配を構築できることが確認された。
- (3) カルシア改質土は、基盤材、中詰め材、土留め材、埋め立て材としての耐久性を有することが確認された。
- (4) カルシア人工石・ブロックは、天然石（準硬石、軟石）代替材、コンクリートブロック代替材として有効に利用できることが確認された。
- (5) カルシア改質土、カルシア人工石・ブロックは、所定の環境安全品質を満たす原材料を用い、事前に安全性を確認することにより、周辺海域の水質に悪影響を及ぼさないことが確認された。

一般社団法人 漁港漁場新技術研究会が定める水産公共関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。

なお、評価証の有効期限は5年間とする。

平成29年10月13日

令和4年7月7日 第1回目更新

一般社団法人 漁港漁場新技術研究会

会長 橋本 牧

